



各位

平成 20 年 5 月 20 日
株式会社ディーアンドエムホールディングス
代表執行役 CEO エリック・シー・エヴァンス
(コード番号: 6735 東証 1 部)
(問い合わせ先) 執行役 CFO 本多慶行
(TEL: 044-670-1111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社ディーアンドエムホールディングス(東証1部:6735、本社:神奈川県川崎市、代表執行役CEO:エリック・シー・エヴァンス、以下D&M)は本日、平成19年5月23日の平成19年3月期の決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	108,500	6,400	5,900	3,350
今回予想 (B)	112,000	6,100	5,100	1,700
増減額 (B - A)	3,500	-300	-800	-1,650
増減率	3.2%	-4.7%	-13.6%	-49.2%
前期実績(平成19年3月期)	100,039	5,782	5,687	2,918

2. 修正の理由

平成20年3月期の連結業績予想おきまして、当社は現在、平成18年3月期及び平成19年3月期について東京国税局による税務調査を受けており、平成17年4月1日付けでの当社を合併法人、(株)デノン、日本マランツ(株)、(株)ディーアンドエムマニュファクチャリングを被合併法人とする合併に際しての日本マランツ(株)から当社への繰越欠損金の引継ぎにつき、同日平成17年4月1日に当社が連結納税の適用開始となったことにより、連結子法人の繰越欠損金として引継ぎを否認する旨の指摘を口頭(平成20年4月9日)で受けております。現時点において更正通知は受領しておりませんが、仮に当該指摘を含む更正通知を受領した場合に想定される追加納税額約1,424百万円(附帯税207百万円を含む)を、当連結会計年度において、過年度法人税等として引当計上いたしました。

なお、当該繰越欠損金の引継ぎの可否については、法人税に関する法令、規則及び当局による通達等において明確に規定されておらず、今回の当局による指摘は、関連する法令等の解釈についての当局内部の独自見解によるものであり、その見解については通達等により公に告知されておられません。したがって、更正処分がなされた場合、当社は更正処分を不服として当局に対して異議申し立てを行う予定であります。

また、経常利益につきましては、第四四半期の急激な円高の影響で前回より13%程度下回ると予想しております。

(注) 予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断した数値であり、最終的な平成20年3月期通期決算および平成21年3月期業績予想の発表は、5月23日に行う予定です。